

臨床研究概要

整理番号 13-10-12

研究課題名

心血管病患者に対する心臓リハビリテーションの効果

目的

当院ハートセンターに入院・外来通院した患者を対象として、冠動脈疾患(CAD)の有無、冠動脈バイパス術(CABG)の有無、慢性心不全(CHF)においては心臓再同期医療法(CRT)の有無など様々な心血管病とその治療の有無によって、どのような心血管病患者に心臓リハビリテーションの効果(症状や心機能改善度、うつ状態の改善度)があったのかを後向き検討する。

適格基準

対象疾患：ハートセンター入院・外来にて心臓リハビリテーションを実施していた患者(2008年1月1日より2013年9月30日まで)。性別：問わない。年齢：20歳以上。心臓リハビリテーションを入院・外来で3ヶ月以上実施した患者。

方法

心血管病にて心臓リハビリテーションを実施していた患者を登録する。また、CADにおいてはCABGの有無と心臓リハビリテーションの有無の群を比較、CRT中のCHFにて心臓リハビリテーション未実施患者、CRTなしのCHFにて心臓リハビリテーション実施患者と未実施患者群を比較する。その他、心血管病別(心筋梗塞、狭心症、弁膜症、心筋症、心筋炎、高血圧性心臓病、大動脈疾患、末梢動脈疾患)に心臓リハビリテーションの有無により比較検討する。

評価項目

主要評価項目：MACE、心血管機能改善度

副次的評価項目：うつの改善度、生化学所見の改善度

目標症例数：300例

試験予定期間：IRB承認日より1年6ヶ月

協力病院：なし